CybermailSMTPサーバーの設定

1. 対象アカウントのユーザレベルでSMTPとPOP3またはIMAP4が有効になっていること を確認します。

管理者画面 > アカウント > ユーザレベル > 全般 > アクセス制御

CYBERMAIL	FX-	>	アカウント	レポートメール	グループ	モジュール			ユーザ : admin 間じる	∦ ショートカット
アカウント	+	בו	ーザレベル部	定						
アカウント ユーザレへ 管理者アカウ ユーザ環境	×リスト ベル ウント ►		アクセス制御 ※例:WEBメー川 [WEBメー川 ※例:IP制御 [192.168.	ール制制 し)へのアクセスを許可する し)へのアクセスを非百する 1.1)のみ許可する場合:・(5場合: 有効 5場合: 無効 有効 - すべて拒否 -	- 192.168.1.	L			
ユーザ使用地	状況	í	[192.168.]	1.1]のが推査する場合: 1	月刻 - ダヘビバス・	- 192.168.1.			-11	
パスワードル シー	ĸu	Ĵ	機能 Webメール	有効 ⑥有効 〇無効	IP 朝限 すべてバス	6194 IP ♪	ドレス(根敷摘定する	場合は半角カンマー,」で区切りま	<u>م</u>)	
בזעדג	育理		SMTP	◉有効 ○無効	すべてパス	. ~				
			POP3	◉有効 〇魚効	すべてパス					
			ІМАР4	◉有効 ○無効	すべてパス	Y				
							ОК)
						Copyright @	CyberSolutions, Inc. All ri	ights reserved.		

2. 対象アカウントでWebメールにログインできることを確認します。 パスワード変更画面が表示された場合は、パスワードを変更してください。

3. メールマジックを起動します。まだサーバー設定を行なっていない場合は「自動サー バー設定」ダイアログが表示されます。表示されたら「キャンセル」ボタンをクリックし て下さい。

Initial Setup		×
アカウントを選択して	下さい。	
	Microsoftアカウント(OAuth)	
	Gmail アカウント (OAuth)	
	その他のアカウント	
	キャンセル	

4. 「オプション」メニューから「サーバー設定」を選びます。 「サーバー設定」ダイアログが表示されます。

	サーバー設定
トーバー設定一覧 差出人 差出人名 SMTPサ ユーザ 返信ア	標準SMTPサーバー設定(必須) 基出人メールアドレス 差出人名 逆信先(任意) SMTPサーバー ユーザーID パスワード
	標準設定はプロジェクト単位で設定されていない場合 リストに適加 に使用されます。 自動 詳細 接続テスト
標準設定へ プロジェクト設定へ 前邸	支ビョサーバー訳(主意) POP/IMAPサーバーERE T i プロジェクト設定(任意) SMTPサーバー POP/IMAPサーバー ユーザーID //32ワード
	リストに追加 リストに追加 クリア OK キャンセル

各項目の説明は以下の通りです。

差出人メールアドレス:CYBERMAIL Σのメールアドレスを指定します。

差出人名:差出人の名前を入れます。

返信先(任意):返信のメールが差出人と違うアドレスに送信されることにしたい場合の みに指定します。

ユーザーID: CYBERMAIL Σのメールアドレスを指定します。

パスワード:CYBERMAIL Σヘログインするときと同じパスワードを指定します。

SMTPサーバー: CYBERMAIL Σ へのアクセスURLを指定します。

例) 「https://example.cybermail.jp」の場合「example.cybermail.jp」を指定 します。

5. 「詳細」ボタンをクリックします。

「SMTPサーバー」詳細設定」ダイアログが表示されます。

各項目の説明は以下の通りです。

送信(SMTPポート):465 保護された接続プロトコル:SSL/TLS

「認証方法を設定する」:チェックを付けます。

認証方法: Password

「ユーザーID」と「パスワード」の項目に先ほど入れた情報が自動的に反映されますので 入力する必要はありません。

6. 「OK」ボタンをクリックして「サーバー設定」ダイアログに戻ります。

7. また「OK」ボタンをクリックするとメインウインドウに戻ります。

8. 「テスト送信」ボタンをクリックして送信できることを確認します。(テストメールを 行う前にテストメールの宛先を設定する必要があります。「オプション」メニューの「環 境設定」メニューをクリックして「送信」タブをクリックして下さい。その中にある「テ ストメール宛先」にテスト送信に使うアドレスを入れます。)

POPサーバーの設定

バウンスメール機能を使う場合、POPサーバーの設定も必要です。

1. 「オプション」メニューから「サーバー設定」を選びます。

「サーバー設定」ダイアログが表示されます。「POP/IMAPサーバー設定」のボタンをク リックします。「POP/IMAPサーバー設定」ボタンが表示されます。

P	POP/IMAPサーバーの設定
POP/IMAP サーバー ユーザーID パスワード	
ホート SSLを使用	110

各項目の説明は以下の通りです。

POP/IMAPサーバー: CYBERMAIL Σ へのアクセスURLを指定します。

例) 「https://example.cybermail.jp」の場合「example.cybermail.jp」を指定 します。

ユーザーID: CYBERMAIL Σのメールアドレスを指定します。

パスワード: CYBERMAIL Σヘログインするときと同じパスワードを指定します。

ポート:POPアカウントの場合は110(SSLなし)または995(SSLあり)

IMAPアカウントの場合は143(SSLなし)または993(SSLあり) SSLを使用:使う場合はチェックを付けます。